

包丁に善戦したり祖母の柿

待ち人を待つ人のなのお秋寒し

秋の蚊もこれで三十一匹目

傷むほど情の芽生えし秋果かな

秋の暮カラスが木々を制すかな

菊の酒捲れて両者見合いたる

先輩の靴のかかるとに紅葉へったり

秋晴れてきれいさっぱり忘れけり

落葉マインスイーパー

狐狸野類

いつまでも握っていたい秋茄子

無花果の神経組織を傷つけないで

甘栗むいちゃいけり

すり足で沈みゆくこと秋の土

秋雨や急げ古本屋のミチコ

庭先の鬼灯枯れてハロウィン

虫の音を聞くやケージの犬無言

ふみふみ枯れ葉手に鷹揚の犬引いて